

博士論文公聴会

アジア海域における大型クラゲ類と他動物との共生に関する生態学的研究

Ecological studies on symbiotic relationships between large-sized jellyfish and other animals in Asian waters

発表者： 近藤 裕介

日時： 2017年1月17日(火) 15:00～16:00

場所： 生物生産学部C316号室



クラゲ類は様々な動物と共生関係にあるが、それらの種間関係については複雑であり、共生する期間や季節性、栄養関係に関する生態学的な知見が乏しい。本研究では、アジア海域でのクラゲ類と共生生物の種間関係について調べた。瀬戸内海において吸虫類メタセルカリア幼虫が大型クラゲ類を中間あるいは延長宿主として利用していることが明らかとなった。また、東～東南アジア海域では、イボダイ、マアジ、クロボシヒラアジの稚魚がクラゲ類と共生していることが確認され、イボダイはクラゲ類を直接餌として、マアジ、クロボシヒラアジは餌場もしくは餌収集器として利用していることが示唆された。さらに、シマイシガニ、クモヒトデ類では浮遊生活から直接クラゲ類へ定着し、初期ステージの生育場として利用している可能性が考えられた。クラゲモエビではクラゲ類を繁殖場として利用されていることが推測された。

多数のご来聴をお待ちしております。本発表は**生物圏科学研究科の共同セミナー**として扱われます。

問い合わせ先

大塚 攻 生物圏科学研究科(竹原ステーション)

電話 0846-22-2362 E-mail ohtsuka@hiroshima-u.ac.jp